

2022年度秋季大会報告

チャレンジ支援委員会「わかばさんいらっしゃい」報告書

チャレンジ支援委員：天野、黒田、鈴木、浜田、吉川

2022年11月26日(土) 12:00-13:00 オンライン開催

「わかばさんいらっしゃい」は本大会1日目の12:00-13:00にオンラインで開催されました。初めて大会に参加する「わかばさん」を主な対象として、初参加の不安を取り除き、大会を楽しむコツを押さえ、「わかばさん」同士のネットワークを築く機会の提供を目指しました。

10月下旬からYouTubeで「わかばさん」向けのオリエンテーション動画を公開し、大会の概要、参加登録の方法、視聴する発表の選び方、予稿集の活用、質問の方法などについて、「わかばさん」に紹介しました。今回も、オリエンテーション動画のナレーションを機械音声で行いましたが、聞きづらかった等のコメントはありませんでした。動画は292回再生されました。

大会初日の「わかばさんいらっしゃい」には、日本語教育に携わり始めたばかりの方や、大会参加が初めての方、研究を始めたばかりの方など、6名の「わかばさん」の参加がありました。まず、オリエンテーション動画の内容を簡潔に復習した後に、質疑応答の時間を設けました。

その後、参加者3名からなるグループに分け、「わかばさん交流会」を実施しました。約40分間で、各参加者の本大会への参加目的、一番聞きたい発表、現在取り組んでいる研究テーマや教育実践上の疑問、大学院進学についての相談など多岐にわたる話題について語り合いました。参加者の間で接点を見つけて、お互いに情報交換しながら、交流することができました。



参加者による事後アンケートでは、オリエンテーション動画の視聴を通じた大会の理解や開催した時間帯の適切さなどについて、肯定的な評価が得られました。「わかばさん交流会」も概ね好評で「自分の周りに同じような境遇の仲間がないので、今回の交流会で研究テーマや就職などについていろいろ話ができよかった」「少し上の先輩や、遠い場所で励んでいる同期とお話することができて大変良い刺激になった」「他のわかばさんの話をきいて、自身とは異なる研究をされていて、新しい発見があった」といった肯定的なコメントがありました。一方で、「立場の違いがあって、十分交流できなかった」「モデレーションに少し違和感を感じた」というコメントもあったので、反省材料として、今後の運営に生かしていこうと思います。また、「事前メールが受信できず、参加できなかった」というコメントがあり、今後の対応の検討材料となりました。



今回の交流会は、自分と同じような境遇の仲間がいないので、今回の交流会で研究テーマや就職などについていろいろ話ができよかったというコメントもありました。少し上の先輩や、遠い場所で励んでいる同期とお話することができて大変良い刺激になったというコメントもありました。他のわかばさんの話をきいて、自身とは異なる研究をされていて、新しい発見があったという肯定的なコメントもありました。一方で、立場の違いがあって、十分交流できなかったというコメントもありました。モデレーションに少し違和感を感じたというコメントもあったので、反省材料として、今後の運営に生かしていこうと思います。また、事前メールが受信できず、参加できなかったというコメントもあり、今後の対応の検討材料となりました。

今回知り合った「わかばさん」たちは、いつか大会や支部集会で再会することができるといいでしょう。また、将来的に一緒に研究や実践に取り組む仲間と出会えたかも知れません。「わかばさん」たちにとって、「わかばさんいらっしゃい」が日本語教育学へ向かうスタートラインとなることを願っています。